

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		簡易点検	
事務事業名 農業振興事業(農業振興地域整備推進事業)		シート番号		A 一般事務事業	
担当部署名 産業振興 局 農政 部 農水産 課		評価責任者(課長名)		竹平	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	4	産業を振興し、地域の持続的発展を支えます	後期実施計画の位置付け
			施策	6	元気な農業・農空間のあるまちづくりの推進	無
	2	事業開始年度	平成 21 年度		終了(予定)年度	年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	農業振興地域の整備に関する法律			
	4	関連計画	堺市農業振興ビジョン			
5	事業実施の経緯	農業振興地域の整備に関する法律に基づき、大阪府が設定した農業振興地域における整備計画を市が策定し、計画に基づく事業を実施することで農地保全を図る。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他 (JA、農業委員会)			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	農業振興地域内の農地			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	農業振興地域内の集団農地を、農用地等として利用すべき土地として農用地区域に指定することにより、農業振興に関する施策を計画的に推進し、農業の健全な発展を図る。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	農業振興地域内の農用地区域の拡大に向けて、地域の意向を把握し、土地改良事業等の事業計画の作成・検討及び農業振興地域整備計画の変更を実施する。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

Ⅲ. 投入量

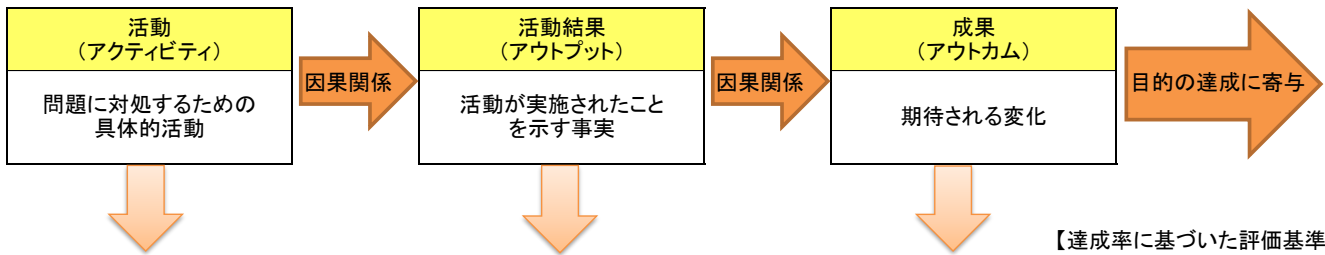
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	0	30	30	96	
	主な事業費内訳	委員謝礼金	千円				
		その他	千円		30	30	96
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
		一般財源	千円	0	30	30	96
	12 人件費 (b)	千円	2,460	2,460	2,460	2,430	
	13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	2,460	2,490	2,490	2,526	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	農業振興事業(農業振興地域整備推進事業)	シート番号	15-35
-------	----------------------	-------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

		平成30年度実績						
活動実績と成果	14	2地区において、農業振興地域や農用地区域についてなど制度の概要説明を地区の会館で行った。うち1地区においては、地元から農地の今後等についてアンケート作成の助言を求められ、大阪府など関係機関と連携し地元協議を行った。農業振興地域の指定については、地区からの具体的な要望はなかった。						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		農用地面積	ha	目標値	270	270	270	270
				実績値	260	260	260	260
				達成率	96%	96%	96%	96%
				評価	普通	普通	普通	普通
	算出方法・設定根拠など		10haの追加を目標とする。					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
				目標値				
				実績値				
				達成率				
				評価				
	算出方法・設定根拠など							

業績の分析

17	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	指定による圃場整備の導入などのメリットはあるが、指定されると転用の制限があるため、地区として意見がまとまりにくい。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。